

# 日本文学研究ジャーナル

Academic Journal of Japanese Literature

特集 謡文化の諸相 (編集／大谷節子・藤田隆則)

2023年12月  
第28号  
目次

巻頭エッセイ 能楽が支えた江戸文化

樹下文隆……………2

謡の礼楽思想——「正楽」か「淫楽」か——

大谷節子……………8

芦野の里の柳——『おくのほそ道』と「遊行柳」

深沢真二……………18

近世謡役者の事績再見——服部宗巴と福王流謡曲——

恵阪 悟……………36

浅野栄足『謡語考証』の可能性

中嶋謙昌……………50

謡の家の蔵書管理——浅野太左衛門家の場合——

米田真理……………63

節曲舞の作詞・作曲・即興の実際——創造の場としての「乱曲」へ

高橋葉子……………78

能楽の近代化の一側面——「謡曲家」という呼称の盛衰

上野正章……………96

謡の節にこめられる演劇性——能の下歌・上歌

藤田隆則……………119